2017年第11回OPI国際シンポジウム

メインテーマ　双方向教育における教師と学生のあり方

研究発表募集要項

**1.主　旨:**本シンポジウムは、日本語学及び日本語教育研究者との学術交流、研究成果の交流を促進させるため、OPIの会話能力測定を中心に、教育学、日本語学、などの様々な領域から日本語教育に関する研究を展開していく。第11回目となる今回は、ACTFLの協力のもと淡江大学主催、文化大学推広部共催の国際シンポジウムとして、台湾国内のこれからの日本語教育研究の必要に鑑み、テーマを「双方向教育における教師と学生のあり方」とし、アクティブラーニングなど、新しい教授法と日本語教育の接点を広げることを目指す。

**2.開催時期：**2017年8月4日（金）-5日（土）

**3.開催場所：淡江大学淡水キャンパス(台湾新北市淡水区英専路151号)**

**4.募集テーマ：**日本語のプロフィシェンシー（運用力、実践力）に関係する研究・実践（OPI、言語習得、評価研究、指導法・教授法、教材、授業形態、カリキュラム等）

**5.発表種類：**　研究発表、実践報告、調査報告、教材開発など

**6.発表形態：**　口頭発表もしくはポスター発表

**7.発表時間：**　30分　(発表20分、質疑応答10分)またはポスター発表

**8.発表応募資格：**日本語教育に興味のある方（査読あり）
**9.応募申込締切：**2016年　12月30日（金）(必着)

　採否の結果は：2017年　1月31日（火）までにメールで連絡いたします。

**10.応募方法：**

　以下の要領で、発表要旨と申込用紙をメールでお送りください。

＊発表要旨：添付フォームの申し込み用紙の通り

備考）大会経費の公的申請の資料として、中・英の要旨も必要です。応募者様のご負担を減らすため、中、英の要旨を事務局で翻訳して提出します。この翻訳は外部に出ることはありませんので、ご放念ください。ご理解のほどよろしくお願いします。

＊申込用紙：添付フォームのようにご記入の上、メールにてお送りください。

＊送り先：2017opi@gmail.com

**11.発表論文提出：**2017年6月15日(必着、木曜日、A4の分量8頁以内。書式は結果発

表と同時に連絡いたします）

**12.お問い合わせ：**第11回OPI国際シンポジウム(台湾大会)事務局

 事務局長　池畑裕介 　+886921-923-524 2017opi@gmail.com

**13.参考サイト：**<http://www.sce.pccu.edu.tw/demo/opi/>

2017年第11回OPI国際シンポジウム（台湾大会）

申込用紙（Application）

|  |  |
| --- | --- |
| （フリガナ）お名前 |  |
| 所属・職位 |  |
| OPI学会会員 | □ Yes　　　　　　　　　□ No |
| E-mail |  |
| 電話 | (O)　　　　　　　　　　　　　　(H)(携帯電話)　　　　　　 |
| 住所（連絡先） |  |
| 経歴 | （一）最高学歴（二）経歴・職歴 |
| 専門分野 |  |
| 過去五年間(2012.1.1-2016.12.31)の研究業績 | （一）著作（二）学会誌・学術誌・紀要などの掲載論文（三）研究報告・学会発表予稿など（四）その他 |
| 発表論文タイトル |  |
| 発表論文キーワード(5語以内) |  |
| 発表形式及び内容 | □ 口頭発表□ ポスター発表　 | □研究発表　□実践報告□調査報告　□教材開発□ その他（　　　） |
| 日本語発表要旨 |  |